

2002 REPORT

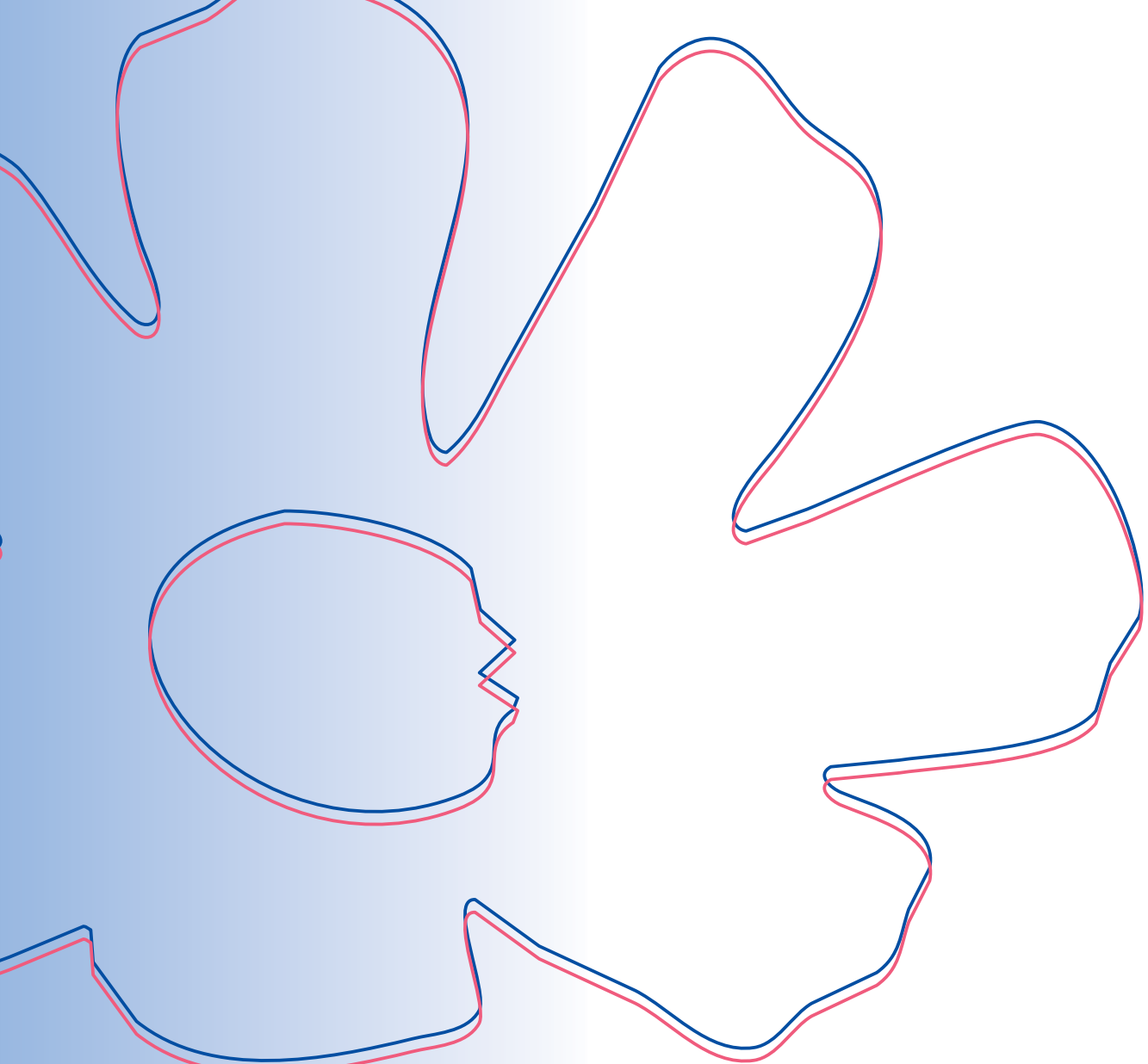
千葉興業銀行レポート



千葉県に根づく地元銀行として
よりたくましい銀行に生まれ変わります



Chiba Kogyo Bank



目次

ごあいさつ	1
‘浅井頭取にインタビュー’	2
当期の業績	5
当行の考え方	9
トピックス	11
地域貢献活動	12
当行の概要と沿革	13
業務内容および主な業務・商品のご案内	14
店舗等一覧	20
資料編	22
資本の状況・株主の状況	42
組織等の状況	44
連結決算	45
開示項目	52

企業理念

地域とともに

お客さまのために

「親切」の心で

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注) 1. 本資料に掲載してある係数は、原則として単位未満を切り捨ての上、表示しています。

2. 構成比率は、100に調整しています。

ごあいさつ

皆さまには、日頃から千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

本年もここに、ちば興銀の経営方針、最近の業績、営業の内容などを盛り込んだディスクロージャー誌「2002千葉興業銀行レポート」を作成いたしました。

ちば興銀について、より深くご理解をいただければ幸いに存じます。

私どもちば興銀は、経営体質の強化と収益力の強化に全力で取り組み、「攻めの営業体制」を一段と強化いたしました。

また、人材育成に鋭意取り組むとともに、エリア営業体制と各種リスク管理体制の強化、業務の効率化・アウトソーシングによるロ・コスト経営の徹底を追求、さらに不良債権の圧縮にも注力いたしました。この結果、各分野において着実に成果をあげることができ、当行再生への取り組みは、大きく前進いたしました。

このように、全行一丸となって業績回復ならびに財務の健全化に取り組みました結果、2年連続の増益となり、当期純利益約29億円を計上することができました。

ちば興銀は、この3月に創立50周年を迎えることができました。これもひとえに地域社会・お客さま・株主の皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。皆さまへの感謝の気持ちを次の50年につなげていくために、全行員参加による「50周年記念運動」をこの一年間展開していきます。

私どもは、もっともっと千葉に役立つ銀行となります。

そして、皆さまからの信頼と期待にお応えできる確かな金融機関をめざしてさらなるサービスの向上に努めてまいります。

今後とも、一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年 7月

取締役頭取

浅井和彦